

文章検

後援：文部科学省

文章検 ガイド

思考力・表現力向上に役立つ
文章力を測り、育てる検定のご案内

文部科学省「高校生のための学びの基礎診断」認定ツール



公益財団法人 日本漢字能力検定協会

お問い合わせフォーム (<https://www.kanken.or.jp/bunshouken/contact/>) ▶



思考力・表現力向上に役立つ

「文章力」

現行の学習指導要領に対応した大学入試では、
長文や複数の資料を読んで理解したうえで、論理的に思考し文章で表現する力が問われます。

希望する進路を実現するためには、文章力すなわち

「読解力(=情報を正確に読み取る力)」と「作成力(=自分の考えを論理的に伝える力)」を

早い段階から身につけておくことが必要です。

文章読解力や文章作成力向上のために、ぜひ「文章検」をご活用ください。

*「文章検」の出題に際しての漢字使用は漢検の級と合わせています。文章検準2級は、漢検準2級(高校在学程度)合格者や同程度の語彙力をお持ちの生徒の皆様におすすめの検定です。

文章力が必要な場面

中学生



≫高校入試対策
(課題作文・長文読解)

高校生



≫大学入試対策
(小論文・長文読解・志望理由書)
≫履歴書・エントリーシートの作成

大学生・専門学校生



≫履歴書・エントリーシートの作成
≫国家試験・面接対策
≫公務員試験対策
(小論文・文章理解)

社会人



≫報告書・決裁書・提案書・
プレゼンテーション資料の作成

文章検は、文部科学省「高校生のための学びの基礎診断」認定ツールです。 対象教科:国語

高校生のための学びの基礎診断

基本タイプ

義務教育段階の学習内容に関する定着度合いを
測定することを重視したタイプ

文章検4級

※検定級の目安はP3をご覧ください。

高校生のための学びの基礎診断

標準タイプ

高等学校段階の共通必修科目に関する
学習内容の定着度合いを測定することを重視したタイプ

文章検3級・準2級

全国の大学・短期大学555校(調査対象校の52.1%)、専修学校427校が文章検を評価。
進学時の調査書や面接で、文章検合格をアピールすることができます。

お茶の水女子大学、東京農工大学、東洋大学、日本大学、
明治大学、金沢大学、信州大学、関西大学、
近畿大学、甲南大学、広島大学 など

※2024年2月公開・当協会調べ。

活用校の詳細を公開中!

文章検 進学 🔍



文章検活用団体の声

賢明学院中学高等学校(大阪府)

進路実現とその先の社会生活を支える論理的文章力の育成

本校の国語科では、大学進学はもちろんのこと、社会に出てからも必要となるコミュニケーションを支える、言葉の力の育成を大切にしています。そのために、中学校では語彙力、高校では表現力の育成に注力しており、高校での表現力を育成するツールとして文章検を活用しています。文章検は、文章を読み取る、データを理解する、自分の意見を構築する、読み手視点で語彙や表現を選び取る等の様々な力を身につけさせることができます。また、学習教材である『基礎から学べる!文章力ステップ』は、学習プロセスが段階的に細かく分かれているため、生徒の文章力を少しずつ着実に育成することができます。本校の関西学院大学特進サイエンスコースでは高校1年生で準2級を、特進エグゼコース・特進コースでは高校2年生で準2級を、国語の授業内で指導し検定を実施しています。

文章検の活用を通じて、自己推薦文の作成や面談準備など、自分の考えや経験を伝える力の向上が見られました。また、指導の際も、「文章検で学んだところだよ」と伝えると、すぐに理解・納得し改善することができるなど、効果的な指導に繋がっていると感じています。



国語科

上松 貢 先生

秀明八千代中学校・高等学校(千葉県)

国語の授業で身につけた資質・能力を評価する外部指標に

本校は「言葉で表現する力」の育成を重視しており、高2・高3において「国語表現」を週2時間設定しています。その授業で身につけた資質・能力を測る外部試験として、文章検を全員受検(中1～高2)という形で導入しました。

文章検は、出題内容が国語における「読むこと」「書くこと」の指導との親和性が高く、授業で取り組んだことをある程度網羅的に測定できるのが特長です。さらに、授業で学んだ力を、初見の問題で実践する力の測定機会としても活用しています。また、生徒にとって「書くこと」は抵抗感が強く、モチベーションがあがりにくい学習ですが、授業で学習していることが文章検の問題にも出題されていることを見せることで、学習意欲の向上にもつながっています。

令和4年度から始まる新しい教育課程においては、高1の「現代の国語」、高2・高3の「論理国語」「国語表現」の授業で身につけた資質・能力を測定する外部試験として、今後も文章検を活用できると考えています。



校長

富谷 利光 先生

福岡県立福岡工業高等学校(福岡県)

大学入試を意識した効率的な小論文指導のために

本校の工業進学コースは、国立大学工学部への進学や高専編入などを進路目標の中心に据え、日本の工業界を牽引する人材を育成しています。理系の学校である本校では、進学コースといえども文章を書くことへの苦手意識が強い生徒も多いのですが、従来の小論文対策は3年次の放課後補習のみでした。そこで、早い段階から指導を始めたいと考え、工業進学コースの1・2年次に全員受検という形で「文章検」を導入しました。

1年次は、表現学習の時間に原稿用紙の使い方から指導し、2学期に入ると『文章検 公式テキスト』と『文章検過去問題集』を併用して学習を進め、11月中旬に文章検を受検します。2年次は、夏休みの課題にしたり朝課外(週1)の時間を使ったりして指導しています。この指導体制に移行後、3年次に本格的に入試対策を始めるときに小論文の書き方から説明する必要はなくなり、すぐに推敲の指導に入ることができました。効率的な小論文指導ができるようになったことを実感しています。



国語科

片山 一真 先生

累積導入社数
1,900社突破!

文章検コンテンツは企業でも活用されています

株式会社ニュー・オータニ、オリックス生命保険株式会社、日本瓦斯株式会社、東和薬品株式会社、コープデリ生活協同組合連合会、日本新薬株式会社、シオノギビジネスパートナー株式会社、大日本印刷株式会社 人材開発部、中津市役所(大分県)、三菱電機株式会社 生産技術センター、日本生活協同組合連合会 人材開発室、三木プリー株式会社、株式会社キワ、株式会社メディサイエンスプランニング など

※掲載内容(社名・所属団体・役職名等)は取材時のものです。

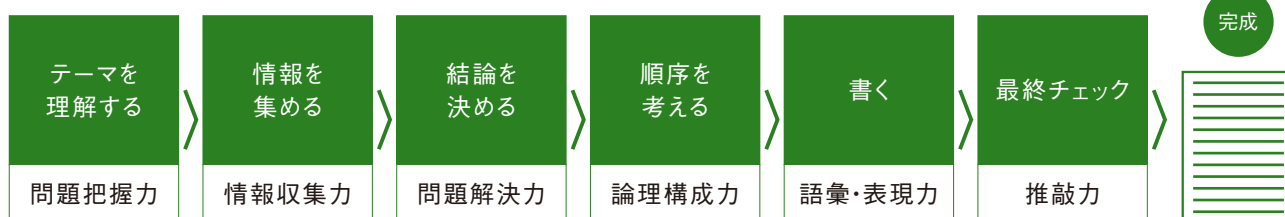
文章検で育て、測る力

文章検で育てる力

文章力は複数の能力が関連した総合的な技能です。

論理的文章の作成には完成までのプロセスがあり、プロセスごとに必要な能力が異なります。必要な能力を個別に鍛えることで、効率的・効果的に文章力を向上させることができます。

文章作成のプロセス



文章検で測る力



検定級の目安

詳細は文章検ホームページでご確認ください。



級	文章力向上の目的例	中学生	高校生	大学生・専門学校生	社会人	検定時間	準会場検定料
2級	課題解決型学習、企画書・提案書の作成					90分	5,500円
準2級	問題解決型学習、小論文対策					60分	4,500円
3級	複数の情報の読み取り、志望理由書・実習レポートの作成					60分	4,500円
4級	図表の読み取り、高校入試の課題作文					60分	3,500円

合格基準は「200点満点・70%程度の得点」です。

*出題に際しての漢字使用は、漢検の級と合わせています。

学習の流れ

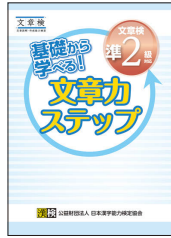
Step1 目標級の設定

Step2 教材で学習

Step3 受検・振り返り

Step4 進路の実現

学習教材



基礎から学べる! 文章カステップ

基礎から実践レベルまで段階的にステップアップする構成で、無理なく文章力を身につけられる問題集。

2級/準2級/3級/4級
各定価770円(10%税込)



文章検 公式テキスト

詳しい解説と問題演習で確かな文章力を養い、文章検合格に導くテキスト。

2級/準2級/3級/4級
各定価495円(10%税込)



文章検 過去問題集 Vol.2

2年分の検定問題を収録した過去問題集。(Vol.1も発売中)

2級/準2級/3級/4級
各定価1,210円(10%税込)



7日でチャレンジ 文章作成ワーク

まんがとグループワークで「言いたいことを正確に伝える文章」が書けるようになる新しい教材。

20冊ご購入ごとに指導書を進呈
定価770円(10%税込)

教材はWebでも購入できます!

団体専用 書籍注文サイト <https://book.kanken.or.jp/>

検定結果通知

200点満点。
70%程度で合格。

各設問の得点率が
ひと目で分かる。

記述問題は
解答内容に応じて
結果を表示。

文章検 文章読解・作成能力検定 検定結果通知

令和6年度第1回 検定日 6月14日 989993 義務高等学校

受験番号: 3 300108 氏名: 田村 太郎

あなたの得点 131点

受験の合格点 140点(満点 200点)

合格まであと9点です。

設問番号	設問	満点	得点	得点率 (%)
第1問	読解	10	8	80.0
第2問	読解	10	8	80.0
第3問	読解	10	8	80.0
第4問	読解	10	8	80.0
第5問	読解	10	8	80.0
第6問	読解	10	8	80.0
第7問	読解	10	8	80.0
第8問	読解	10	8	80.0
第9問	読解	10	8	80.0
第10問	読解	10	8	80.0
第11問	読解	10	8	80.0
第12問	読解	10	8	80.0
第13問	読解	10	8	80.0
第14問	読解	10	8	80.0
第15問	読解	10	8	80.0
第16問	読解	10	8	80.0
第17問	読解	10	8	80.0
第18問	読解	10	8	80.0
第19問	読解	10	8	80.0
第20問	読解	10	8	80.0
第21問	読解	10	8	80.0
第22問	読解	10	8	80.0
第23問	読解	10	8	80.0
第24問	読解	10	8	80.0
第25問	読解	10	8	80.0
第26問	読解	10	8	80.0
第27問	読解	10	8	80.0
第28問	読解	10	8	80.0
第29問	読解	10	8	80.0
第30問	読解	10	8	80.0
第31問	読解	10	8	80.0
第32問	読解	10	8	80.0
第33問	読解	10	8	80.0
第34問	読解	10	8	80.0
第35問	読解	10	8	80.0
第36問	読解	10	8	80.0
第37問	読解	10	8	80.0
第38問	読解	10	8	80.0
第39問	読解	10	8	80.0
第40問	読解	10	8	80.0
第41問	読解	10	8	80.0
第42問	読解	10	8	80.0
第43問	読解	10	8	80.0
第44問	読解	10	8	80.0
第45問	読解	10	8	80.0
第46問	読解	10	8	80.0
第47問	読解	10	8	80.0
第48問	読解	10	8	80.0
第49問	読解	10	8	80.0
第50問	読解	10	8	80.0
第51問	読解	10	8	80.0
第52問	読解	10	8	80.0
第53問	読解	10	8	80.0
第54問	読解	10	8	80.0
第55問	読解	10	8	80.0
第56問	読解	10	8	80.0
第57問	読解	10	8	80.0
第58問	読解	10	8	80.0
第59問	読解	10	8	80.0
第60問	読解	10	8	80.0
第61問	読解	10	8	80.0
第62問	読解	10	8	80.0
第63問	読解	10	8	80.0
第64問	読解	10	8	80.0
第65問	読解	10	8	80.0
第66問	読解	10	8	80.0
第67問	読解	10	8	80.0
第68問	読解	10	8	80.0
第69問	読解	10	8	80.0
第70問	読解	10	8	80.0
第71問	読解	10	8	80.0
第72問	読解	10	8	80.0
第73問	読解	10	8	80.0
第74問	読解	10	8	80.0
第75問	読解	10	8	80.0
第76問	読解	10	8	80.0
第77問	読解	10	8	80.0
第78問	読解	10	8	80.0
第79問	読解	10	8	80.0
第80問	読解	10	8	80.0
第81問	読解	10	8	80.0
第82問	読解	10	8	80.0
第83問	読解	10	8	80.0
第84問	読解	10	8	80.0
第85問	読解	10	8	80.0
第86問	読解	10	8	80.0
第87問	読解	10	8	80.0
第88問	読解	10	8	80.0
第89問	読解	10	8	80.0
第90問	読解	10	8	80.0
第91問	読解	10	8	80.0
第92問	読解	10	8	80.0
第93問	読解	10	8	80.0
第94問	読解	10	8	80.0
第95問	読解	10	8	80.0
第96問	読解	10	8	80.0
第97問	読解	10	8	80.0
第98問	読解	10	8	80.0
第99問	読解	10	8	80.0
第100問	読解	10	8	80.0

今後の勉強方法

記述問題は、解答内容に応じて結果を表示。

記述問題の採点指標

第4問 関し手紙文の知識

手紙文の中心の語句を指摘して訂正する問題です。主に手紙に必要な知識を出題しています。

- 手紙の形式に注意して訂正してください。
- 語句の訂正は、事前に指摘して訂正することができます。
- 指摘した語句より「文の構成」指摘を優先してください。

第4問 関し手紙文の修正

手紙文の中心の語句を指摘し、訂正した後に、訂正した語句を正しい語句に置き換えてください。

- 指摘した語句より「文の構成」指摘を優先してください。
- 指摘した語句は、事前に指摘して訂正することができます。
- 指摘した語句は、事前に指摘して訂正することができます。
- 指摘した語句は、事前に指摘して訂正することができます。

第5問 意見文の作成

指定されたテーマについて、3段階構成の意見文を書く問題です。

- 指定されたテーマを、指定された3段階構成で作成することができます。
- 指定されたテーマを、指定された3段階構成で作成することができます。
- 指定されたテーマを、指定された3段階構成で作成することができます。
- 指定されたテーマを、指定された3段階構成で作成することができます。

文章検で測定する能力

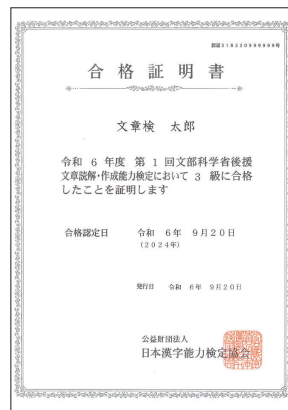
記述問題は、解答内容に応じて結果を表示。

能力証明書類(合格者のみ)



合格証書

あなたの文章力を証明します。



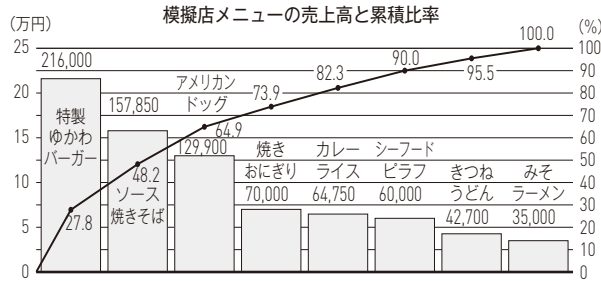
合格証明書

必要に応じて進学・就職を希望する学校・企業へご提出ください。

文章検の問題例(準2級)

第2問 資料分析

【設問のポイント】
「図表と文章から情報を正しく読み取り、段落や文章の要旨を正しく理解する力」を測ります。
さまざまなグラフ・図表を出題します。



第2問 ある大学生が模擬店の売り上げについて分析した次の文章を読んで、後の問い(問1～問3)に答えなさい。

湯川学園大学クライミング同好会では、今年の大学祭の模擬店メニューの選定にあたり、総額約七八万円を売り上げた昨年の模擬店に関するデータを分析した。

昨年のメニューは「特製ゆかわパーガー」など左の図中に示した八品目である。棒グラフ(左目盛り)では、各品目を売上高順に並べている。売上高最多は二〇万円以上を売り上げた「特製ゆかわパーガー」であった。全体的な傾向としては、①「ことが挙げられる。

本年に主力商品として扱うべき品目は何かを考えるために、「累積売上高」を利用して見ていく。累積売上高とは、各品目の売上高を高い方から順に足し合わせたものである。折れ線グラフ(右目盛り)は、各品目までの累積売上高が総売上高に占める割合(累積比率)を示す。たとえば「シーフードピラフ」までの累積比率は九〇%である。これをもとに、「ABC分析」の手法で分析する。累積比率が八〇%以上九〇%未満の範囲(A区分)に達した段階で新たな商品に「主力」とする。そして、累積比率が九〇%以上九〇%未満の範囲(B区分)に達した段階で新たな商品に「準主力」として、九〇%以上(C区分)の段階で新たに加わる残りの商品を「戦力外」とする。すると、「特製ゆかわパーガー」「ソース焼きそば」②が主力商品ということになる。

ただし、この分析はあくまでも売上高を対象としていることに注意したい。例えば、原材料の品質を特に重視した「特製ゆかわパーガー」には、採算面で課題があると考えられる。したがって、③「についてのデータもそろえて詳細な分析を加える必要があるだろう。」

- 問1 文中の空欄①に入る内容として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。
- ア 加熱調理を要する品目の売り上げが振るわなかった
イ カレーライスの売上高は第五位であった
ウ 売上高が五万円を超えた品目は全体の半分に満たない
エ 汁気のあるめん類やご飯類の売り上げが比較的低い
- 問2 文中の空欄②③に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。
- ア ②「アメリカンドッグ」 ③各品目にかかるコスト
イ ②「アメリカンドッグ」 ③各品目の販売実数
ウ ②「アメリカンドッグ」「焼きおにぎり」 ③各品目にかかるコスト
エ ②「アメリカンドッグ」「焼きおにぎり」 ③各品目の販売実数
- 問3 この文章が書かれた目的として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。
- ア 昨年の模擬店の問題点を指摘する。
イ 昨年の模擬店の実績を振り返る。
ウ 本年の模擬店の実施を広く告知する。
エ 本年の模擬店の内容を考える。

第3問 文章構成・要旨理解

第3問 次の文章を読んで、後の問い(問1～問3)に答えなさい。

「判官びいき」とは、鎌倉幕府を開いた源頼朝の弟である源九郎判官義経すなわち源義経に由来する言葉である。源氏と平氏との戦いにおいて源氏方の勝利に貢献したものの、結局は頼朝に滅ぼされてしまった義経の悲劇に、多くの日本人が同情を寄せてきた。そこから、弱い立場にある人に同情を寄せて応援することを、判官びいきと呼ぶようになったのである。【段落A】

現代の日本では、スポーツの応援において判官びいきがよく見られる。「自分はあるていど強いチームを応援する」という人は少なくない。大相撲で、自分よりはるかに大きな相手に立ち向かう小柄な力士に大きな声援を送られるのも、判官びいきの表れと言えるだろう。【段落B】

もともと、判官びいきから出た応援を受けた選手すべてが、必ずしもよいパフォーマンスを見せるとは限らない。大声援がプレッシャーとなつて力を発揮できず、「ひいきの引き倒し」となってしまうこともある。ただ、このケースに関しては、自分への声援を力に変えられなかった本人が未熟なのだ、と考えることもできる。【段落C】

それより気がかりなのは、判官びいきによって、「強者」が不当に追い詰められるケースである。①「高校野球において、劣勢のチームの攻撃時に球場全体から拍手が起こるという現象がたびたび見られる。このような時、優勢だったチームは、周りがすべて敵になったような心境に陥ってしまうようだ。【段落D】

「弱者」を励まそうというやさやかな善意がいつしか大きなうねりとなつて、「強者」をことさらに圧迫する。「弱きを助け強きをくじく」行為は、「弱者」正義、「強者」悪」という前提があつてこそ正当性を持つ。しかし、スポーツに「正義」や「悪」の概念はなじまないと、スポーツ以外の場合においても、だれが正義であるとか悪であるとか、②「言えないSNSが普及した今日、だれもが自分の意思を広く表明できる。悪意のない判官びいきが、思わぬ形で無形の暴力へと増幅されはしないか気がかりである。【段落E】

問1 文章中の空欄①②に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア ①ところが ②必ずしも イ ①いずれ ②道理で
ウ ①たとえば ②一概には エ ①現に ②果たして

(問2略)

問3 この文章の段落A～Eの構成として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア A 導入 — B 話題の提示 — C D 二つの事例の紹介 — E 二つの事例の共通点
イ A 導入 — B 話題の提示 — C D 問題点の指摘 — E 発展的な考察
ウ A B 筆者による問題提起 — C 筆者の仮説 — D E 仮説の論証
エ A B 筆者による問題提起 — C 筆者の見解 — D 筆者の見解に対する反論 — E 反論の否定

【設問のポイント】

文章全体の構成を理解し、筆者の意図を読み取ります。「段落ごとの役割や関係性をとらえ、文章を構造的に理解する力」「段落や文章の要旨を正しく理解する力」を測ります。

第5問 論説文

第5問 話題の人気観光スポットについて、「ぜひ行くべきである」という意見と「必ずしも行く必要はない」という意見があります。どちらかの立場に立って、論説文を書きなさい。次の条件を守る。

条件1 論説文は、次の順番で四つの段落に分けて書くこと。

第1段落 出来事・体験・知識を述べる。

「話題の人気観光スポットに行くこと」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。

第2段落 意見を述べる。

話題の人気観光スポットについて、「ぜひ行くべきである」か「必ずしも行く必要はない」のどちらか、意見を明確に述べる。

第3段落 意見の根拠を論理的に説明する。

第4段落 第2段落の意見とは異なる意見(例えば、第2段落の意見と反対の意見の長所を主張する意見など)をとりあげて、その意見が正しくないことを説明する。

条件2 1行25字のマス目に縦書きで、必ず18行以上、26行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭に来たときは、前行末欄内または欄外にうつてよい。
【注意】行数不足または行数超過の場合は採点の対象となりません。

【設問のポイント】
不特定多数の読み手に対して説得力のある文章を作成します。「論説文の基本的な構成(事実→意見→意見の根拠の説明→異なる意見に対して反論する)を理解し、与えられたテーマと条件のもと、論理的な文章を作成する力」を測ります。
*教材では、論説文の「事実」(材料)を集めるための「フレンストーミング」も取り扱っています。

作成例①

私の住む県には、山城の跡がある。朝霧にけむる姿が幻想的だと評判になり、県内外から多くの観光客が訪れている。私自身は大学に入学するまで関心はなかったが、昨年、実習で近くまで行った際に初めて立ち寄った。まず美しい景色に目を奪われ、さらにボランテアガイドの説明を受けながら有意義なひと時を過ごした。山城は中世に有力な豪族がいた証拠であり、朝霧が発生しやすいのは周辺の気候と地形との相乗作用によるものだという説明は、大変興味深かった。そして、もっと早く行くっておけば地理や歴史が得意になっていたかもしれないと後悔もしている。

話題の人気観光スポットだからと言ってわざわざ行くことはない、という人もいるようだ。しかし、ぜひ行くべきである。

話題の人気観光スポットは、多くの人々を引き付けるだけに多くの魅力を秘めている。私たちの心を癒やしたり、知的好奇心を刺激したり、様々なメリットをもたらしてくれる可能性が高い。それにもかかわらず行かないのは、実にもったいないことである。

わざわざ人気観光スポットに行っても日常生活に直結するメリットは無い、という意見もあるが、果たしてそうだろうか。人気観光スポットに関心を持つ人は多い。一度でも行っておけば、自分で実際に見たことや体験したことを生き生きと語ることで会話が盛り上がり、人間関係も円滑になるだろう。人気観光スポットに行くことは、日常生活にも役立つのである。

(25字26行)

賛成の立場

作成例②

修学旅行の自由行動の時、「人気のスポットだから是非行こう」と親友が強く誘うので、有名な観光タワーに行ったことがある。しかし、テレビ番組で何度も見たことのあるタワーの実物を見ても、特に感慨はなかった。友人は最上階から見下ろした街並みに歓声をあげていたが、私はまったく楽しめなかった。まるでミニチュア模型のように見えて、あまり美しいとは思えなかったからである。

正直に言って、あの日の経験は時間の無駄でしかなかった。話題の人気観光スポットだからと言って、必ずしも行く必要はない。

興味・関心を持ち、好ましく感じる対象は、人それぞれに違っている。どれだけ多くの人が足を運ぶスポットであっても、すべての人の興味・関心や好みを満たしてくれるとは限らないのである。

人気観光スポットに行けば、多くの人と共通の話題が増えるから行くべきだ、という意見もある。だが、私たちの生活は観光だけで成り立っているわけではない。読書なり、スポーツなり、観光以外の話題で興味・関心が共通する人もたくさんいるだろう。そうした人を見出すという努力をせず、話題作りのために人気スポットに行くべきだというのは、安易な考え方である。

(25字22行)

反対の立場